



2011-2012年度 R. I. テーマ



「薔薇」 写真提供：長田 達明 会員



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

- ◆ 会長 森 國光 ◆ 幹事 三浦 茂
- ◆ 発行 会報委員会 11月担当 石 崎

### 第2143回例会 11月1日(火)

- ◆ 点 鐘 森 國光 会長
- ◆ 司 会 三浦 茂 幹事
- ◆ 国歌斉唱
- ◆ ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ◆ 四つのテストの唱和 職業奉仕委員会
- ◆ ゲスト  
中野 R C  
会長 清水 保雄 様  
会長エレクト 脇田 綱雄 様  
ロータリー財団副委員長 伝田てる子 様  
事務局 永沢せつ子 様

## ◆ 会長挨拶

皆さん、こんにちは。

29日・30日と2日間にわたり、2610地区の地区大会がホストクラブ金沢百万石 R C のもと盛大に行われました。当日は当クラブから吉田、横谷、三浦、森。2日目は柴垣、慶野、原、長田、木下、久津谷君も加わり久しぶり沢山の参加のもとに、有意義な時間を過ごして来ました。

初日、会場はホテル日航金沢で会長・幹事・次期会長・幹事・5大奉仕委員長・地区役員を対象に、R I 会長代

理李承采（イー・スンチェ）氏を迎え R I 会長のカルヤン・パネルジー氏のメッセージが伝えられ、1年に1度しかないこの地区大会を、友情と平和を推進する祝祭の場にして下さいと願われました。

指導者育成セミナーでは、講師：ロータリー米山記念奨学会中国校友会初代会長の姫軍氏を迎え「米山奨学生と私の夢」と題し講演がありました。姫氏は北京大学・東京大学・ハーバード大学と、次々と夢を実現し国際弁護士となり、現在は中国に帰り北京・上海に80名を有する弁護士事務所を主催されています（東京臨海ロータリークラブの米山記念奨学生）。これまでに中国からの留学生が4,000人以上も奨学生としてお世話になりましたが、多くの者は米山奨学会に対し非常に強い感謝の気持ちがあります。その気持ちを感謝だけでなく、どのように恩返しをしようかと考えています。私達奨学生が夢を実現するための勇気と資金援助を頂いた、中国で1番日本を知る中国人として次の若い世代に感謝を伝える事が私達の最大の恩返しになる。この会の設立が今後の日本と中国の友好の発展に必ず繋がると信じ、皆様から頂いた感謝を中国の若い世代に伝えて行きたいと、大変感動の伝わる素晴らしい講演をされました。

2日目は会場を石川県立音楽堂に移し、1,578名の登録のもと開催され本会議のあと、登山家栗城史多氏と、元メトロポリタン美術館学芸員の土肥信一氏の講演があ

創立1968年（昭和43年）5月27日〔第2610地区内創立順位19〕

例 会：火曜日 12:30 於. にかわ信用金庫本店5 F TEL (0765) 24-1155 第3例会 18:30 於. 喜楽 TEL (0765) 22-0715

りました。

表彰で魚津西RCは、ロータリー財団累計15万\$達成クラブとして表彰をうけ、また、個人では、慶野達二君が在籍30年で表彰を受けました。

懇談会にも出席し、美味しい料理と心地よいお酒に酔いながら、汽車に揺られて無事帰宅しました。

#### ◆ 出席報告 (沢泉副委員長)

- ・ 出席率 会員28名中(出席免除者1名) 19名 70.37%
- ・ 欠席者 畠山君、廣濱君、宮崎君、大城君、千田(則)君、田代君、横谷君、吉田君の諸君
- ・ 前々回 (2141回) の修正  
メーク・アップ 木下君 66.66%→70.37%

#### ◆ 幹事報告

○ガバナー事務所より

- ・ 2014-2015年度ガバナー・ノミネー決定宣言について

○河北南RCより

- ・ クラブ会報

#### ☆11月度例会案内

	活 動 内 容	例会場
11/8(火)	卓話担当：鍛冶君 Rの友・情報紹介	信金5階
11/15(火)	滑川RC合同例会	喜 楽
11/22(火)	卓話担当：加納さん	信金5階
11/29(火)	卓話担当：木下君	信金5階

#### ★11月のSAA補助

石崎君・扇谷君の諸君です。よろしくお願ひします。

#### ◆ ニコニコボックス

- ・ 中野RC：志
- ・ 慶野達二君：地区大会にて30年在籍表彰を受け会場の参加者からパラパラと拍手をいただきました。

今週までの合計額 266,000円

#### ◆ 卓 話 「ロータリー財団について」



ロータリー財団委員長  
原 英 高 君

本日はロータリー財団委員会の卓話当番です。今年はロータリー財団奨学生のホストもありませんので奨学生のゲスト卓話も企画できませんでしたのでみなさんすでにご存知とは思いますがロータリー財団についてお話を

したいと思います。退屈なお話しになるとおもいますがよろしくお願ひ致します。

#### ロータリー財団の使命

まず、ロータリー財団の目的からお話ししたいと思います。ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。当財団は非営利財団で、ロータリアンを始めよりよい世界を築こうというビジョンを共有する財団支援の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。とロータリーインターナショナルのホームページに書いてあります。

#### ロータリー財団のプログラム

きれいな水が手に入らない村に井戸を掘るための資金の援助、環境保護、次世代を教育するための奨学金の提供など、財団の補助金とプログラムを通じて、ロータリアンや支援者の人々は、世界をより良い場所に変えています。ロータリアンは、補助金とプログラムを活用することによって、第一目標であるポリオの撲滅をはじめ、世界中でのロータリーの人道的使命に参加協力することが出来ます。では具体的なプログラムを紹介します。

##### ①ポリオ・プラス

ロータリアンは、ポリオ撲滅に向けて何十万という人々を動員し、懸命な活動を続けています。これまでロータリアンは、基幹設備の不足、極貧、内戦といった問題を抱える多くの国々において、身体障害の原因となるこの疾病に子供たちが冒されることのないよう、徹底的な予防接種活動を行い、その後の監視活動が厳密に行われるよう尽力してきました。1985年のポリオ・プラス・プログラムの発足以来、20億以上の子供たちが経口ポリオ・ワクチンを接種してきました。

「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」は、ポリオ撲滅のためにビル・アンド・メリнда・ゲイツ財団から2度にわたり授与された総額3億5,500万ドルの補助金に応え、ロータリーがそれに上乗せするために2億ドルを集める募金活動です。ロータリーは、この2億ドルを2012年6月30日までに達成することを目標としています。ポリオ・プラスに寄せられた寄付金はすべて、目標へ向けた資金に算入されています。

##### ②人道的補助金プログラム

・ 災害復興はロータリアンが特定の災害に対する義援金を寄付するためのプログラムです。寄せられた義援金は、現地に設置された委員会が、復興活動を支援するために管理・配分します。このプログラムは2005-06年度に創設され、現在、ハリケーンや、インド・パキスタン地震、南アジア災害連帯基金などの災害復興用の口座が設置されています。これらの口座へ寄せられた寄付は総額640万ドルです。

・ 地区補助金は地区が地元や海外で行う奉仕活動を支援します。

・ マッチンググラントはロータリー・クラブと地区の国際奉仕プロジェクトに対する組み合わせ補助金として授

与されるものです。

### ③教育的プログラム

・国際親善奨学金は、財団が提供する世界で最も規模の大きい国際的な奨学金プログラムの1つです。奨学生は、外国へ留学するかたわら、非公式の親善使節としての役割を果たします。1947年以来、110カ国から47,000人以上の学生に、ロータリー財団を通じて奨学金が授与され、その総額は4億7,600万ドルを上回っています。

・研究グループ交換（GSE）は、毎年授与されるこの補助金は、対になった2つのロータリー地区に授与され、多種多様な職業に従事するロータリアン以外の人々から成るチームを海外に派遣するために、その旅費に充てられます。受入側のロータリアンが、4週間から6週間の職業的、研修的、文化的な交流を含む日程を作成します。1965年以来、100カ国から57,000人を超える人々が参加し、その費用は9,200万ドルを上回っています。

・ロータリー平和フェローシップは、毎年100名までのフェローが奨学金を受領し、修士課程の研究、または専門能力開発修了証の取得のために、6つあるロータリー平和センターの1つで学んでいます。

### ロータリー財団の未来の夢

ロータリー財団が2017年に創立100周年を迎えることを踏まえ、管理委員会は財団が奉仕の第二世紀に移行するための計画をたてています。

### ロータリー財団未来の夢計画とは

・財団の使命にそって、プログラムと運営を簡素化すること。

・ロータリアンに取って関連性のある世界の優先的ニーズに取り組むことによって最大

の成果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞る。

・世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供する。

・意思決定をさらに地区に移行することによって、地区レベルとクラブレベルでロー

タリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。

・ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。

以上がロータリー財団の将来の夢だそうです。

ではこれで本日のロータリー財団についての卓話を終わります。ご清聴ありがとうございました。

## 第2144回例会 11月8日(火)

- ◆点 鐘 森 國光 会長
- ◆司 会 三浦 茂 幹事
- ◆ロータリーソング 「我等の生業」

### ☺☺ ハッピーバースデー ☺☺

・11月11日 宮 崎 夫人

### ◆ 会長挨拶

皆さん、こんにちは。

久しぶりに車を買いました。

いつの間にか17年間愛し続けて25万K走行した車と別れの時が来ました。

何時かはクラウンを目指して、勿論クラウンにも乗りました。17年前、今の車に乗り替えた頃はまだまだ若くて元気。もう車はいいから何か新しい事に挑戦しよう、新業態に挑戦。しかし、見事に失敗。バブルもはじけた中で何とか現状を維持しながら頑張っているのが現状です。

社長！車検を取るときに修理代が相当かかるよ！決断の一声でした。

来週は、滑川RC様との合同夜間例会になります。沢山の参加をお待ちしています。

### ◆ 出席報告（沢泉副委員長）

- ・出席率 会員28名中(出席免除者1名) 18名 66.66%
- ・欠席者 畠山君、廣濱君、久津谷君、鈴木君、千田(則)君、関君、田代君、横谷君の諸君
- ・前々回(2142回)の修正 なし

### ◆ ニコニコボックス

- ・森 國光君：17年間乗り続けた車が新車になりました。今度、新車に乗り替える時は、私は一体、何才になるのか？
- ・牧野 健吉君：ミニゴルフコンペにて10月29日はWペリア、10月30日もWペリア、11月3日はハンディにて優勝する事が出来喜び一杯です。
- ・加納 綾子さん：思いもかけず選に入れて頂きました。有難うございました。

今週までの合計額 279,000円

### ◆ 幹事報告

○青少年育成魚津市民会議より

- ・優良団体表彰事業募集について

☆11月度例会案内

	活 動 内 容	例会場
11/15(火)	滑川RC合同例会	喜 楽
11/22(火)	卓話担当：加納さん	信金5階
11/29(火)	卓話担当：木下君	信金5階

★11月のSAA補助

石崎君・扇谷君の諸君です。よろしくお願ひします。

◆卓 話 「病歴について」



鍛 冶 義 明 君

## 2RC合同夜間例会

滑川RC 1653回 魚津西RC 2145回

- ◆点 鐘 森 國光 会長
- ◆司 会 三浦 茂 幹事
- ◆ロータリーソング 「それこそロータリー」
- ◆ビジター  
滑川RC会長 深井眞三郎 様  
高緑不二子 様  
事務局 谷口ふみ子 様

◆会長挨拶

皆さん、こんばんは。

今日は、滑川RC様との合同例会です。

滑川クラブ様の設立は、1978年11月30日と聞きました。33年のお付き合いに成ります。お酒を飲みながらの例会は大変楽しく、またお互いのクラブの情報交換などもできます。楽しい夜になればと期待しています。

さて、先日ガバナー補佐吉田様からの一言が大変気になりました。ガバナー訪問に同行された際に、この度の東日本大震災の義援金の件で、第1分区の協力が足りないのはガバナー補佐の指導が悪いからと、名指して指摘されたとの事でした。私達が出来る範囲での協力をとの願ひで、今回募金箱を置かせて頂きましたが決して強制では有りません。あくまでも皆様の善意です。しばらく例会場に置いてみたいと思いますのでどうぞご理解の程をお願い致します。

ちよいと嫌な話になりましたが、この後は皆様と喜楽

様の美味しい料理を肴に、美味しい酒で楽しい時間を過ごしましょう。

◆ 出席報告

- ・出席率 会員28名中(出席免除者1名) 16名 59.25%
- ・欠席者 島山君、原君、廣濱君、石崎君、木下君、宮崎君、大城君、沢泉さん、千田(則)君、関君、田代君の諸君
- ・前々回(2143回)の修正  
メーク・アップ 吉田君 70.37%→74.07%

◆ニコニコボックス

今週までの合計額 279,000円

\*引き続き懇親会へ\*

- 挨拶 …………… 滑川RC 深井会長
- 乾 杯 …………… 魚津西RC 吉田ガバナー補佐
- 手に手つないで
- 万 歳 …………… 森会長

